～8月21日は静岡県「県民の日」～今年、静岡県は145歳に。県内各地でイベントを開催。伊豆地域のイベントもどうぞお楽しみに。　お問い合わせ：静岡県広聴広報課 054-221-2231

伊豆半島に吹く熱い風

ジオパークの再認定を起点に真の魅力を発信！

写真提供：伊豆半島ジオパーク推進協議会

落差105mの旭滝（伊豆市）。
溶岩が固まる過程でできた柱状節理の断面を水が流れる。

自然や歴史、文化や食など、豊かな魅力資源に恵まれた伊豆半島。特に近年は、その魅力に引き寄せられるように、多彩なトピックが集まっている。今回は、来年に迫ったユネスコ世界ジオパークの再認定に向け、さらに磨きがかかる伊豆半島ジオパークの取り組みを紹介する。

目指すのは持続可能な地域開発

ユネスコ世界ジオパークが掲げる目的は「国際的に価値のある地質遺産の保護」だけではない。それを踏まえた上で「自然と人が共生し、持続可能な地域の活性化を実現すること」だ。そのため4年に1度のサイクルで、再認定に向けた審査が必ず行われる。平成30年にユネスコ世界ジオパークに認定された伊豆半島は、運営組織「伊豆半島ジオパーク推進協議会」が中心となり、ユネスコが提示した九つの勧告に対して、様々な対応を続けてきた。中でも重要なポイントは教育活動、パートナーシップ、ジオツーリズムの3点。目指すゴールは「いつまでも住み続けたい、訪れたい、持続可能な地域になること」だ。

教育活動が育てる郷土愛と人材

ジオパークが掲げる教育活動の基本理念は、地域の自然や歴史文化を学びながら、郷土愛を育み、持続可能な地域開発を担う人材を育てること。伊豆半島ジオパークでは、伊豆地域の約40校でジオを活用した学習を実施し、研究者やジオガイドが講師を務める出前授業を開催した。昨年は川端康成の著書『伊豆序説』を教材に用い、朗読で伊豆半島を総合的・俯瞰的に紹介するDVDを制作。伊豆地域の全校に配布し、伊豆半島への深い理解を促した。

新たな研究活動としては、令和元年、再整備された天城湯ヶ島市民活動センター内に、静岡大学との共同研究拠点「あまじお」を設置。地質学だけでなく、生物学との連携もすでに始まっている。

世界遺産との連携 パートナーシップ活動

伊豆半島には、世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産である「韮山反射炉」と、世界農業遺産「静岡水わさびの伝統栽培」という二つの世界的なブランドがある。ユネスコは、それらとのパートナーシップ活動も勧告している。

伊豆半島ジオパークは、韮山反射炉の炉体外部に伊豆軟石（凝灰岩）が用いられていることに着目し、同地をジオパークの文化サイトに指定。令和2年には、併設のガイダンスセンターで「伊豆石」の企画展示を行った他、今年に入り耐火煉瓦や築造についても新たな科学的調査を始めた。今後は伊豆の国市と共に、回遊性のある相互誘客に注力していく。

同ジオパークは昨年9月、静岡ガスグループと連携協定を締結した。伊豆半島の地域振興・活性化とSDGs達成を目標に掲げているのが特徴で、伊豆の食材に着目したイベントを展開している。昨年11月以降、静岡の特産品「わさび」をテーマにしたイベントを連続開催し、わさびの理解促進、アピールに一役買っている。今年5月には、ジオパークの生態サイトであり、世界農業遺産に認定されている「筏場のわさび田」を電動アシスト付自転車で巡るツアーを行った。

多様なコンテンツでいつまでも愛される伊豆に

観光面では、遺産の保全、拠点施設の設置、情報発信、ジオカフェの開催などを通じて、地域の新たな魅力資源の発掘を行っている。これらの事業が最終的に目指すのは、恒常的な観光交流人口の増加と長期滞在の促進だ。その中でワーケーションが注目されている。すでに実証事業を進めている伊東市では、希望者や対象者へのアクティビティとしてジオガイドによるネイチャートレイルなどを行っている。

この他、観光の追い風になると期待されているのは、来年NHKで放送予定の大河ドラマ『鎌倉殿の13人』だ。伊豆半島には主人公・北条義時や源頼朝にゆかりのある史跡が多く、周辺にはジオサイトも多数ある。ドラマの放送を契機として、さまざまな企画を実施できれば、大きな反響を呼ぶことは間違いない。

ジオパークの再認定に向け、準備や進化が進む伊豆半島。そしてそこに吹く熱い風。この好機を捉えれば、自然と人が共生しながら、持続可能な地域社会を実現することは十分にできるだろう。世界の人々から「いつまでも住み続けたい、訪れたい、持続可能な伊豆半島」と認知される日は近い。

SDGs達成を明記した連携協定は初めて。菊地豊推進協会長（伊豆市長：右）と岸田裕之静岡ガス（株）代表取締役社長・執行役員（左）。（令和2年9月3日）

認定ジオガイドはジオパーク活動の担い手。これまでに約200人が誕生し、学校でのジオ学習やジオツアーで活躍している。

世界クラスの魅力資源
World-class Natural and Cultural Assets